

平成 23 年度現代保育研究所研修会のご案内

保育士養成課程の改正をうけて

— 「保育表現技術」・「保育課程論」の教授法の基本と具体的展開—

■趣 旨■

保育士養成課程の改正及びそれに伴う保育士試験の見直し等について、保育士養成課程等検討会が平成 21 年 11 月から平成 22 年 3 月まで 6 回にわたり開催され検討を行ってきました。保育士養成課程の見直しは、これまでも保育指針の改定を受け、その翌年に行われてきましたが、今回は特に、保育指針の告示化に伴い、その内容を十分に踏まえた養成課程の見直しが必要となりました。

新たな保育指針は、保育士の役割や機能を明確にし、保育所が地域における保育の専門機関として社会的責任を果たすことを求めています。また、子どもの保育と保護者支援を担う保育士の専門性の向上、養護と教育を一体的に行う保育の特性、保育課程の編成や自己評価による保育の改善等の視点を踏まえ、保育所における保育の質の向上をめざし、改正されているものです。

平成 23 年度施行の保育士養成課程の改正と検討会での議論を踏まえ、今後の保育士養成課程の方向性について提言したものが平成 22 年 3 月に「中間まとめ」として出されました。

本研修会では、保育士養成課程改正の趣旨をとらえ、保育士の一定水準の確保及び専門性の向上に資するものとなるよう、平成 23 年度入学生より、新たに必修科目となった教科目のうち「保育課程論」と、子どもの表現を広く捉え、子ども自らの経験や周囲の環境との関わりを様々な表現遊びを通して展開していくことが重要であることを踏まえ、このような子どもの表現に係る保育士の保育技術を修得する教科として名称が変更となった「保育表現技術」の 2 教科目についての教授法の基礎とその具体的な展開について学びあう場にしたいと思えます。平成 22 年 9 月より、幼保一体化、こども園について 3 つのワーキンググループでの検討が進み、就学前の保育の大転換となるかというこの時期、その保育を担う保育士養成に携わる者として、今後の保育士養成のあり方について、今一度考えてみるものが強く求められます。多くの方々のご参加をお待ちしております。

■日 時■ ◇第 1 回研修会◇ 平成 23 年 8 月 9 日（火）9：15～17：00

◆第 2 回研修会◆ 平成 23 年 8 月 10 日（水）9：15～17：00

■会 場■ チサンホテル新大阪 2 階チサンホール（大阪府大阪市淀川区西中島 6-2-19）

■内 容■

◇第 1 回研修会◇ 「保育表現技術(演習)」の教授法

◆第 2 回研修会◆ 「保育課程論(講義)」の教授法

■講師・プログラム■

◇第 1 回研修会◇ 「保育表現技術(演習)」の教授法 * 3 頁に記載

◆第 2 回研修会◆ 「保育課程論(講義)」の教授法 * 4 頁に記載

■対 象 者■ 保育士養成校教職員、保育所所長、保育士、行政関係者等

■定 員■ 各研修会 130 名（準備の都合上、必ず事前にご希望の研修会にお申込みください。）

■参加費■ 各研修会1名につき8,000円

■申込方法■

- ご希望の研修会をお選びください。
- 所定の申込書に、必要事項をご記入のうえ、FAXまたは郵送でお申込みください。
- お申込みは1枚につき1名でお願いします。
- 申込書受け取り後、「受付完了のお知らせ」を事務局よりFAXにて送付いたします。「受付完了のお知らせ」がお手元に届いてから、参加費をご入金ください。（振込先は受付完了のお知らせに記載しています。振込手数料は振込者をご負担ください。）
- お申込み後、7日以上経過をしても「受付完了のお知らせ」が届かない場合には、受付が完了しておりませんので、下記までお問い合わせください。

■申込締切日■ 平成23年7月25日（月） *但し、定員になり次第締め切ります。

■留意事項■

- 準備の都合上、当日受付は行っておりません。必ず事前にお申込みください。
- 当日は「受付完了のお知らせ」を受付にご提示ください。
- 平成23年8月1日（月）以降のキャンセルにつきましては、返金できませんのでご了承ください。
- 宿泊、昼食は各自でお取りください。

■申込先・お問い合わせ先■

〒171-8536 東京都豊島区高田3-19-10 全国保育士養成協議会事業調査部

TEL：03-3590-5571

FAX：03-3590-5591

【第1回研修会】8月9日(火) 「保育表現技術(演習)」の教授法

■講師■

厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課 保育指導専門官	丸山裕美子
白梅学園大学学長	汐見 稔幸
東京家政大学教授	細田 淳子
日本福祉大学教授	守山 均
大阪成蹊短期大学教授	上野奈初美
共立女子大学教授	大嶋 恭二
東京家政大学教授	増田まゆみ

■プログラム■

講演で「保育士養成課程の改正と保育表現技術」に関する基本的な考え方を明確にし、また、国の養成課程改正の趣旨とその推進について学び、さらに授業展開についての考え方、参加者によるグループ討議、シンポジウムを通して養成校における具体的な教授法の基礎について、共通理解を深めながら、具体的な教授法について検討を行う。

9:00~9:15	受付
9:15~9:20	はじめに 倉戸直実(全国保育士養成協議会 会長代行副会長)
9:20~10:40	講演Ⅰ 保育士養成課程の改正と「保育表現技術」の視点(仮) 汐見稔幸(白梅学園大学)
10:40~10:45	休憩
10:45~11:30	講演Ⅱ 「国の保育士養成課程の改正の趣旨とその推進」について(仮) 丸山裕美子(厚生労働省保育課)
11:30~12:30	昼食
12:30~14:30	「教科目の基本的な考え方と授業展開」について ◎保育表現技術(身体表現) 上野奈初美(大阪成蹊短期大学) ◎保育表現技術(音楽表現) 細田淳子(東京家政大学) ◎保育表現技術(造形表現) 守山均(日本福祉大学)
14:30~14:40	休憩
14:40~15:40	グループ討議・報告 「保育表現技術」について
15:40~15:50	休憩
15:50~16:55	◎シンポジウム ~グループ討議を受けて~ 「保育士養成と保育表現技術」 シンポジスト : 汐見稔幸(白梅学園大学)、細田淳子(東京家政大学) 守山 均(日本福祉大学)、上野奈初美(大阪成蹊短期大学) コーディネーター: 増田まゆみ(東京家政大学) ◎課題整理とまとめ
16:55~17:00	おわりに 大嶋恭二(全国保育士養成協議会 常務理事)

[第2回研修会]8月10日(水) 「保育課程論(講義)」の教授法

■講師■

厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課 保育指導専門官	丸山裕美子
常磐会学園大学教授	泉 千勢
大阪総合保育大学教授	大方 美香
神戸女子大学教授	大橋喜美子
共立女子大学教授	大嶋 恭二
東京家政大学教授	増田まゆみ

■プログラム■

講演で「保育士養成課程と保育課程論」に関する基本的な考え方を明確にし、また、国の養成課程改正の趣旨とその推進について学び、さらに授業展開についての考え方、参加者によるグループ討議、シンポジウムを通して養成校における具体的な教授法の基礎について、共通理解を深めながら、具体的な教授法について検討を行う。

9:00~9:15	受付
9:15~9:20	はじめに 倉戸 直実(全国保育士養成協議会会長代行副会長)
9:20~10:40	講演Ⅰ 保育士養成課程の改正と「保育課程論」の視点(仮) 泉 千勢(常磐会学園大学)
10:40~10:45	休憩
10:45~11:30	講演Ⅱ 「国の保育士養成課程の改正の趣旨とその推進」について(仮) 丸山裕美子(厚生労働省保育課)
11:30~12:30	昼食
12:30~14:30	「教科目の基本的な考え方と授業展開」について ◎保育課程論1 大方美香(大阪総合保育大学) ◎保育課程論2 大橋喜美子(神戸女子大学)
14:30~14:40	休憩
14:40~15:40	グループ討議・報告 「保育課程論」の模擬講義を受けて
15:40~15:50	休憩
15:50~16:55	◎シンポジウム ~グループ討議を受けて~ 「保育士養成と保育課程論」 シンポジスト : 大方美香(大阪総合保育大学)、大橋喜美子(神戸女子大学) 増田まゆみ(東京家政大学) コーディネーター: 大嶋恭二(共立女子大学) ◎課題整理とまとめ
16:55~17:00	おわりに 大嶋恭二(全国保育士養成協議会常務理事)